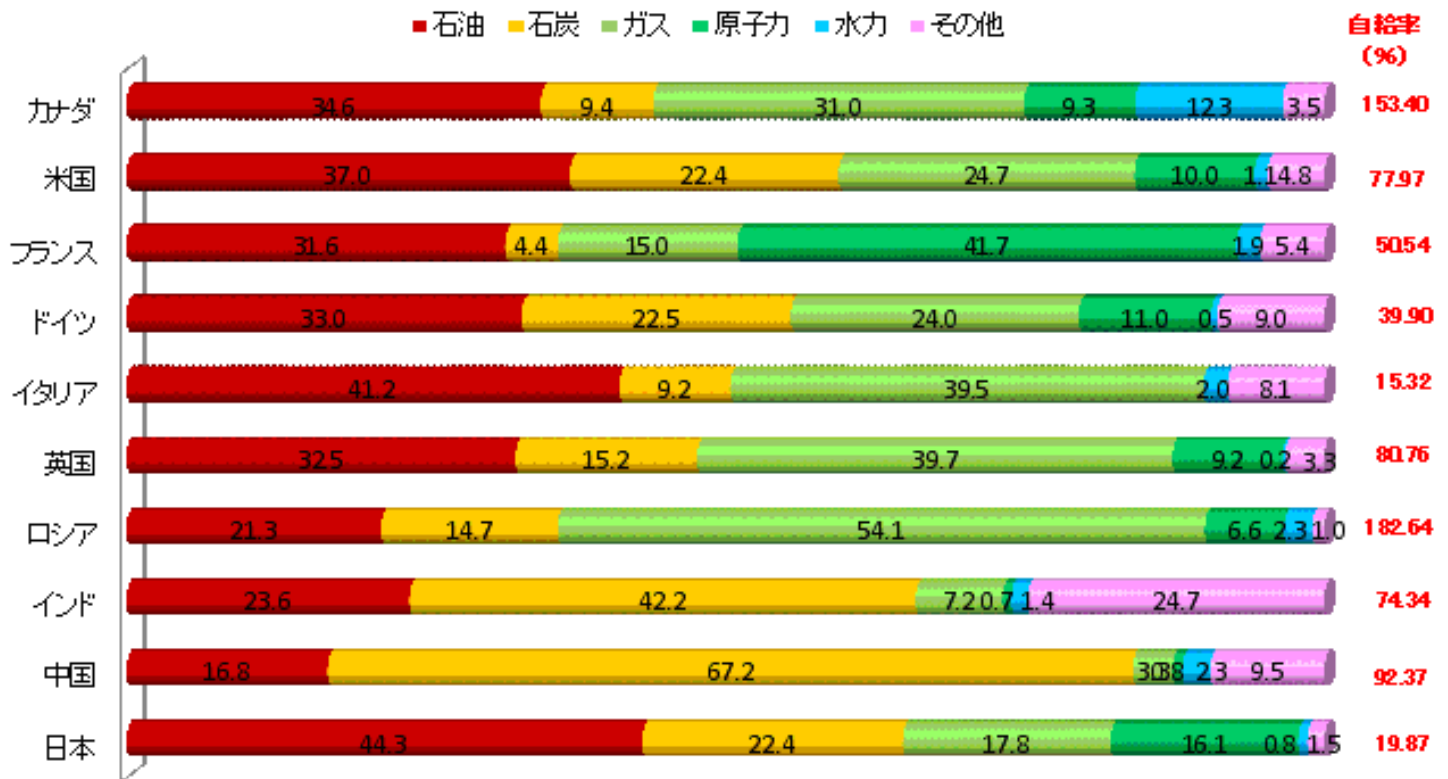


主要国の一次エネルギー消費構成と自給率(2009年)



出典: OECD/IEA

- 主要国のエネルギー消費構成は様々ですが、石油への依存度の高い国が多くみられます。
- 石油以外では、中国で石炭、ロシアで天然ガス、フランスで原子力、インドで「その他」と分類されている水力以外の再生可能エネルギー(主に非商業エネルギーの薪、牛糞など)の比率が高くなっているのが特徴的です。
- エネルギー自給率(グラフの右)は、国内エネルギー総消費量に占める総生産量の割合を示しています。フランス、日本のように自給率の低い国では、原子力開発によって自給率の向上に努めています。例えば、フランスは原子力開発によって、1973年の25%から現在は50%近くに達しています。